

保健医療福祉における普及と実装科学研究会 第7回学術集会



既存の研究に 実装研究の視点を追加する

プログラム

9:00-9:20	プレ・セッション	もういちど基礎編：D&I研究とは何か？ 島津 太一（国立がん研究センターがん対策研究所 行動科学研究部）
9:45-10:45	シンポジウム	『周産期医療の質と安全の向上のための研究』からの学び 西田 俊彦（株）グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン） 佐々木 八十子（静岡社会健康医学大学院大学） 高齢者医薬品適正使用について（仮） 溝神 文博（国立長寿医療研究センター 薬剤部）
10:50-11:50	シンポジウム	アンゴラ共和国における母子健康手帳のインパクト評価への実装研究追加の試み 青木 藍（国立成育医療研究センター研究所 政策科学研究部） 予防のための子どもの死亡検証体制整備モデル事業への実装研究追加の試み 矢竹 暖子（国立成育医療研究センター研究所 政策科学研究部）
12:35-13:55	ワークショップ	新型コロナウイルス感染症流行下における地域在住高齢者に対する NCGG-HEPOPを用いたフレイル進行予防：クラスターランダム化比較試験 渡邊 良太（国立長寿医療研究センター研究所 老年学・社会科学研究センターフレイル研究部） 安岡 実佳子（同）・小嶋 雅代（同）
14:00-15:20	ワークショップ	Psychological First Aid（心理的応急処置）の普及と実装 成田 瑞（国立精神・神経医療研究センター 行動医学研究部） ワークショップでは、今後実装研究を適応したいと考えている研究計画について、 実装研究に取り組んでいる複数の研究者とどのように実装研究を応用していくかの ディスカッションの過程をご覧ください

2021年11月20日(土)

9:00～15:30

完全Web開催 (Teams Webinar) ・ **要申込**⇒

RADISH第7回学術集会事務局  radish7.dhp@ncchd.go.jp

国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部 内

